

芸術科H22(音楽)シラバス		2単位	普通科 第3学年1組~4組 選択 B
年間の到達目標		<p>歌唱、器楽、鑑賞とバランスよく学習することによって、音楽的総合力を高める。</p> <p>友達と協力し合奏することにより、感動を共有することを体験する。</p> <p>積み重ねによって技術が向上する喜びを味わう。</p>	
教科書・副教材等		教芸 Joy of Music	
学期	月	学習内容	学習のねらい
4	4	歌唱 音楽映画鑑賞 ギターの基本編	歌曲に興味を持つ。 幅広いジャンルに目を向ける。楽器奏法の技術を高める。
	5	歌唱 音楽映画鑑賞 ギターの応用編	古典派の音楽に焦点を当て、その真髄を探る。 ギターでゴンチチの「放課後の音楽室」を演奏し読譜力を培う。
	中間考査範囲		考査なし
	6	今学期の歌唱の総復習 音楽映画鑑賞 ギターの応用編	実技試験の準備に目標を定め、いっそう研究を深める。
	7	実技試験にて成果を確認する。	協力し合うことによって楽しくアンサンブルができることを体験する。 グループで協力しあい合奏をする。
	期末考査範囲		独唱 合奏 歴史レポート
	〔備考〕この学期は、ギターの練習に集中することによって、技術を高めることを目標とする。		
9	9	歌唱 キーボードと他の楽器との自由合奏基礎編 音楽映画鑑賞	グループで相談し、自分の担当する楽器を決め、協調心を培う。 ミュージカル等に興味を持つ。
	10	歌唱 音楽映画鑑賞 キーボードと他の楽器との自由合奏基礎編	異なった種類の楽器の音量バランスに注意して演奏する。
	中間考査範囲		考査なし
	11	歌唱 キーボードと他の楽器との自由合奏応用編 合奏編	他の生徒の前で演奏することにより緊張感と楽しさ喜びを味わう。
	12	実技テスト	目標を新たに最後の試験に向けて準備を進め、質の高い合奏を目指す。
	期末考査範囲		独唱、独奏、歴史レポート
〔備考〕異なった種類の楽器を用いることにより、一層高度な合奏力を培う。			
1	1	自由演奏試験	3年間の成果をテストにて確認する。
	2		
	3		
	学年末考査範囲		総合力テスト
〔備考〕複数の人と協力して演奏する音楽の喜び、楽しさを理解する。			
評価の観点	内容	評価方法	
意欲 関心 態度 (10)%	表現の授業に積極的に参加し関心を持つこと。 音楽史などの理解に意欲を示すこと。 教科書、配布物、筆記用具を用意し、学習に取り組む態度を示すこと。	出欠の状況 授業に臨む平素の意欲と態度	
芸術的な感受や表現の工夫 (10)%	合奏時、合理的かつ協力的に練習を進め、合唱時には他者と協調的練習を進める判断力をもつこと。 鑑賞時、集中して楽曲を聴き、理解しようと思ふこと。	質疑応答 協力性、協調性 授業内容に向ける積極的な表現	
創造的な表現の技術 (40)%	楽器演奏の表現技術を向上させること。 歌唱の表現技術を向上させること。 歌詞を理解し暗譜すること。 音楽曲を自らのものとして表現しようと思ふこと。	楽器演奏の技術習得度 歌唱技術の技術習得度 暗譜力 楽曲演奏の芸術的表現	
鑑賞の能力 (40)%	器楽の楽譜を正確に理解すること。 音楽史の知識を深めること。	読譜力 音楽史理解力 芸術的文章の表現力	
()%			
〔担当者からのメッセージ〕3年間の積み重ねが、良い形で実るように頑張りましょう。			